

第6学年 総合的な学習の時間 学習指導案

平成30年9月28日(金) 第5校時
場 所 6 年 1 組 教 室

1 単元名 白梅地域活性課(地域)

2 単元の目標

- ・商店街の人々の意見を収集し、商店街の活性化に向けて、商店街の魅力を発信する方法を工夫することができる。【学習方法に関すること】
- ・探究的な学習を基に、「自分にできることは何か」という視点をもって活動したり、自分の思いや考えを振り返ったりして、自己の生き方について考えることができる。【自分自身に関すること】
- ・商店街の魅力と商店街で店舗を経営する人について、その努力、工夫や地域の良さに気付くことができる。【他者や社会とのかかわりに関すること】

3 単元について

(1)児童の実態 (省略)

(2)教材について

本単元では、探究課題を「商店街の発展に向けて努力する人々と活性化の工夫」と設定した。

大袋駅前には、90近く商店が並ぶ大袋商店街がある。学校からは徒歩15分程の距離である。商店街の存在を知っている児童がほとんどだが、駅前や学区内にスーパーマーケットがあるため、普段から商店街を利用する家庭は少ない。そこで、質問(2)の「人が優しい」という結果をふまえ商店街で働く人々に目を向けさせる。そして、商店街の方々の思いや願いを実現していくとする活動をすることで地域が自分事になっていくと考えた。

また、児童が主体的に取り組める体験活動を重視し、実際に見たり聞いたりする場面を多くしていく。体験からよさを実感し、学習意欲をもたせるようにしたい。さらに、毎時間振り返りをするだけではなく、次にやってみたいことを書かせ、自分で課題を見つけていくことができるようになる。約1年間を通して地域と関わる中で、持続的に地域をよくする方法を考え、今後も社会に貢献していくことができる児童を育てたい。

4 単元に関する具体的評価規準

学習方法に関すること	自分自身に関すること	他者や社会とのかかわりに関すること
商店街の人々の意見を収集し、商店街の活性化に向けて、商店街の魅力を発信する方法を工夫することができる。	探究的な学習を基に、「自分にできることは何か」の視点をもって活動したり、自分の思いや考えを振り返ったりして、自己の生き方について考えることができる。	商店街の魅力と商店街で店舗を経営する人について、その努力、工夫や地域のよさに気付くことができる。

5 単元の指導計画(全 40 時間) ※「課題」課題の設定 「情報」情報の収集 「整理」整理・分析 「表現」まとめ・表現

探究の過程	○学習活動 ・児童の思考	・指導上の留意点	時数
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○単元に関わるアンケートに回答する。 ○大袋について今まで行ったところや知っていることについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・駅前に美味しいお肉屋さんがあるよ。 ・梅林公園がお祭りもあって有名だよね。 ・あまり特徴のあるものがないな。 ・駅前にお店が多いね。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで行ったところや、知っていることについて考えさせ、大袋への関心を高める。 ・イメージマップを活用する。また、全体でまとめながら大袋の魅力に気付かせる。 ・住んでいる地域や学校の周りに注目させ、身近なところにある大袋のよさに気付かせる。 	3
情報整理	<p>大袋のよさや課題を知ろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大袋を全員で探検する。 <ul style="list-style-type: none"> ・公園や自然が多いな。 ・商店街の人はインタビューしたら優しく答えてくれたな。 ・思ったよりゴミがたくさん落ちているね。 ・町で会う人はお年寄りが多いね。 ・駅前以外のお店はシャッターが閉まっているお店が多いね。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3つの方面(駅前方面、梅林公園方面、大袋幼稚園方面)に分けて、見つけたことや気付いたことをメモする。 ・探検の後、次時の授業で見つけたものを Y チャートにまとめさせる。 ・よさや課題について気付いたことを話し合うだけでなく、今後自分たちにできそうなことも考えさせるようにする。 	8
課題	<p>大袋商店街を盛り上げよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○商店街とどのように関わるか自分の課題を決定する。 <ul style="list-style-type: none"> ・お店のポスターやチラシを作って宣伝したいな。 ・お店の方が困っていることを手伝いたいな。 ・商店街で働く人の写真を撮って写真集にしたいな。 ・お店の人と一緒にメニューを開発して売つてみたいな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分と友達の意見を比べながら、活動計画を立てさせる。 ・テーマをしづらるためにピラミッドチャートを使って課題を見つけるようにする。 ・自分が興味のあるテーマごとに部を作り、企画書を書かせる。 ・他の部と協力して活動してもよいことを伝えておく。 	2

<p>情報</p>	<p>商店街の方の思いを知ろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○商店街会長の話を聞く。 ・商店街をもっと大きくしたいと思っていたけれど、地域の人が足を運んでくれることが大切なんだね。 ・地域に住む私たちも、お店の人も、お客さんもみんなが幸せになるといいね。 <ul style="list-style-type: none"> ○商店街との関わりを通して、どんな町を目指していくかを話し合う。 ・年齢に関係なく、多くの人が集うような商店街になることがみんなにとってよいことじゃないかな。 ・みんなに優しい思いやりのある町を目指したいね。 <ul style="list-style-type: none"> ○調査・インタビューに行く。 ・みんなでお店に行ってみようよ。 ・直接、質問したいことがたくさんあるね。 ・調べたいことがよく分かったね。 ・それぞれのお店の人はどんな思いなのかな。 ・地域の人達の役に立ちたいね。 	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街の歴史や商店街の現状、目指す商店街の姿について話してもらうようお願いしておく。 <ul style="list-style-type: none"> ・商店街の方の思いと、自分たちの思いを比較し、大袋商店街とどう関わっていくかを見直せるようにする。 ・同じ思いをもって地域と関わることができるようにゴールを考える時間をとる。 <ul style="list-style-type: none"> ・事前に協力してくださる商店街の方々に、インタビューをお願いしておく。 ・地域の方々との交流を大切にする。 ・決めたテーマである目指す大袋の町を実現するという視点を忘れないように活動することを伝える。 <p>5</p>
<p>整理表現</p>	<p>大袋商店街をもっと盛り上げよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○調査を元に活動計画を立てる。 ・若い人がなかなかお店に来ないと言っていたけれど、どうしたら若い人が足を運んでくれるかな。 ・より多くの人にお店の魅力を伝えたいな。 <ul style="list-style-type: none"> ○実際に活動する。 ・商店街の方々が困っていることや思っていることを実現しよう。 ・商店街を盛り上げる工夫を考えて行動しようよ。 ・年齢関係なくみんなが集う商店街を目指そう。 <ul style="list-style-type: none"> ○活動を振り返る。 ・商店街の方の役に立てたね。 ・宣伝の効果がどうだったか知りたいな。 ・お店を手伝ったらとても感謝されたよ。 ・商店街のゴミが減って気持ちがよかつた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に作った企画書と調査を照らし合わせて活動計画を立てさせる。 ・地域の方へのお願いは、なるべく児童に行わせるようにする。 <ul style="list-style-type: none"> ・活動内容に無理なことがあれば断つてもらうよう商店街の方に伝えておく。 ・活動する中で感じたことを毎回振り返らせるようにする。 <ul style="list-style-type: none"> ・よかつたところどうまくいかなかつたところ、改善点やもっとやってみたいこと等に分けて振り返らせる。 ・PMI シートを活用する。 <p>8</p>

表現	<p>活動報告会をしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○活動した中でよかったですやうまくいかなかった点を発表する。 ・それぞれの部で商店街の方が喜んでくれたことが嬉しかったというところは一緒にね。 ・もっとできることはないかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・調べたことをテーマごとに分類しながらまとめさせる。 ・発表を聞きながら、さらに自分たちにできることはないか見通しをもたせる。 ・これまでの活動を十分振り返ができるようする。 ・商店街の方に活動の評価をしてもらうようにお願いをしておく。 ・短期間の活動では商店街にあまり変化がないことに気付かせるようにする。 	2
課題 <本時>	<p>今までの活動を振り返り、新プロジェクトを立ち上げよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○課題を見つける。 ・商店街を盛り上げるためににはもっと広く発信していかなければならないね。 ・今度はもっと地域の人に商店街の魅力を伝えたいな。 ・各部ごとではなく、みんなでできることはないかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人で考えたアイディアを共有できるようにする。 ・商店街を通して、大袋がよりよい町になるためにはどんな活動ができるかに目を向けさせる。 	1
整理表現	<p>安心・安全の町大袋を実現しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大袋をよくするための方法を地域の人と話し合う。 ・1回目の活動で良かったところは続けて、改善点を見つけよう。 ・地域の方が喜んでくれることが嬉しいね。 ○調べた情報を整理する。 ・より多くの地域の人を巻き込むことが大切だね。 ・私たちにできることと、地域の方に協力してもらわなくてはできないことがあるね。 ・実現できるよう頑張ろう。 ○実際に活動する。 ・よりよくするために考えて活動すると充実感があるね。 ・安心・安全な町になっているか、もう一度地域の人に聞いてみたいね。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューを基に、新たな企画書を立てる。 ・調べ学習を行う上で、どのように調べたらよいかなどの方法と内容を考えさせる。また、見通しをもって活動できるようする。 ・座標軸を活用する。 ・調べたことを分類して、整理できるようする。 ・活動する中で感じたことを毎回振り返らせるようする。 ・自分たちで考えたことを実現するためには、一人一人がテーマに沿った活動ができたかという視点をもたせる。 	10

表現	<p>自己の成長を見つけよう</p> <p>○今までの活動を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域について考えたことがなかったけれど、自分たちの町をこれからも守って行きたいね。 ・地域の方々の思いを受け継ぐのは私たちだね。 ・これからも大袋の魅力を発信し続けよう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習を、ワークシートなどから振り返る。大袋のよさに気付き、学習したことが今後の生活に生かせるようにする。 ・今回の学習を振り返り、自分たちが住んでいるところに愛着をもち、大袋のよさを発信し続けていこうとする態度をもてるようにする。 	2

6 本時の学習指導

(1)目標

大袋をよりよくするための改善策について話し合うことを通して、情報を比較したり関連付けたりしながら、課題解決に向けた具体的な方法を考えることができる。

(2)展開(28 / 40)

学習過程	学習活動	・留意点 ○支援 ◎評価	時間
つかむ	<p>1 今までの活動を振り返る。</p> <p>2 本時の課題を知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今までの活動を画面に写し、活動の流れを思い出すことができるようする。(大型TV) ・教室内の掲示にも目を向けさせる。 ・大袋をよりよくするために友達と話し合い、課題を見直す時間であることを確認する。 	<p>7</p> <p>3</p>
活動する	<p>今までの活動を振り返り、新プロジェクトを立ち上げよう。</p> <p>3 これからの活動をどう改善していくかグループで考える。</p> <p>4 各班で考えたプロジェクトを共有する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生活班に分かれて話し合う。 ・これまでの各部での活動経験を生かしながら話し合うようにさせる。 ・前時までに個人で考えた企画をタブレット内に共有しておく。 ・タブレットに集まったクラス全員のカードを分類させる。 ○なかなか分類できないグループには、活動の改善点や商店街の方からのアドバイスに目を向けさせるようする。 ・タブレットに前時の振り返りカードや活動写真、商店街の方からのアドバイス等を入れておき、すぐに見返せるようにしておく。 ◎自分の考えを伝え合い、新たな課題に向けてよりよい方法を考えることができる。 【学習方法】 ・各班で考えたプロジェクトを全体で共有させる。 	<p>20</p> <p>10</p>

振り返る	5 本時の活動を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・グループでの話し合いの時間を確保するため、プロジェクト案を教師用タブレットに送らせるようにする。 (教師用タブレット、大型TV) ・振り返りの時間を十分に確保できるようにする。 ・次時は本時で考えた活動をどのように実現していくか話し合うことを伝え、期待を高める。 	5
------	---------------	--	---

7 板書計画

白梅地域活性課～安心・安全の町 大袋～

今までの活動をふり返り、新プロジェクトを立ち上げよう。

〈各部の活動の様子〉	〈私たち〉	〈商店街の方〉
宣伝部	広報部	
ボランティア部	制作部	
企画部		